

## アントキノイノチ (2011)

メディア 映画  
 ジャンル ドラマ  
 製作国 日本  
 色彩 Color  
 時間 131分  
 初公開日 2011/11/19  
 公開情報 松竹  
 映倫 PG12

## 【キャッチコピー】

それでも、遺されたのは未来。

## 【解説】

「余命1ヶ月の花嫁」のスタッフが、さだまさしの同名小説を「雷桜」「プリンセス トヨトミ」の岡田将生、「余命1ヶ月の花嫁」「東京公園」の榮倉奈々主演で映画化した感動ストーリー。それぞれに心に傷を持つ若い男女が、“遺品整理業”の仕事を通して“生と死”に正面から向き合い成長していく姿を描く。監督は「ヘヴンズ ストーリー」「感染列島」の瀬々敬久。

高校時代の辛い記憶から自分を責め続け、心を閉ざす青年、永島杏平。彼は父親の紹介で、遺品整理業“クーパーズ”で働くことに。それは、遺族に代わって故人の部屋を片付け、遺品の整理をする過酷な仕事。それでも、先輩の佐相や久保田ゆきの下で仕事を学び、故人と遺された人々との様々な最後の別れに立ち会っていく。そんなある日、杏平はゆきの手首にリストカットの跡を見つけるが…。

## 【クレジット】

監督	瀬々敬久
企画プロデュース	平野隆 下田淳行
エグゼクティブプロデューサー	田代秀樹 関根真吾
プロデューサー	上田有史 辻本珠子
原作	さだまさし
脚本	田中幸子 瀬々敬久
撮影	鍋島淳裕
美術	磯見俊裕
編集	菊池純一
音楽	村松崇継
主題歌	GReeeeN      GReeeeN      『恋文～ラブレター～』
照明	三重野聖一郎
録音	白取貢
VFXスーパーバイザー	立石勝
スク립ター	中西桃子
助監督	吉村達矢

出演

岡田将生	永島杏平
榮倉奈々	久保田ゆき
松坂桃李	松井新太郎
鶴見辰吾	古田
檀れい	岡島あかね (友情出演)
染谷将太	山木信夫
柄本明	井上正志
堀部圭亮	大沢稔
吹越満	永島信介
津田寛治	萩原先生
宮崎美子	美智子
原田泰造	佐相